



## 平成27年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成27年1月22日

上場取引所 東

上場会社名 ゲンキー株式会社

コード番号 2772 URL <http://www.genky.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤永 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 内田 一幸

四半期報告書提出予定日 平成27年1月30日

配当支払開始予定日

TEL 0776-67-5240

平成27年2月27日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年6月期第2四半期の連結業績(平成26年6月21日～平成26年12月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第2四半期	30,959	10.2	1,223	115.4	1,287	102.1	839	123.4
26年6月期第2四半期	28,097	0.2	567	116.8	637	81.7	375	63.5

(注)包括利益 27年6月期第2四半期 842百万円 (121.2%) 26年6月期第2四半期 380百万円 (64.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年6月期第2四半期	241.64	238.89
26年6月期第2四半期	109.11	107.72

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年6月期第2四半期	32,840		10,060		30.6	
26年6月期	30,093		9,270		30.8	

(参考)自己資本 27年6月期第2四半期 10,054百万円 26年6月期 9,254百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年6月期		25.00		25.00	50.00
27年6月期		30.00			
27年6月期(予想)				30.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年6月21日～平成27年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	65,500	13.0	2,400	26.2	2,500	24.5	1,460	24.7	421.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年6月期2Q	3,503,300 株	26年6月期	3,467,300 株
期末自己株式数	27年6月期2Q	200 株	26年6月期	167 株
期中平均株式数(四半期累計)	27年6月期2Q	3,475,760 株	26年6月期2Q	3,445,732 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年6月21日～平成26年12月20日)におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和を背景に、企業収益や雇用情勢に改善が見られたものの、円安による物価上昇や消費税増税に伴う実質可処分所得の減少から消費マインドは減退し消費者の節約志向が強まるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、業態を超えた競合他社の出店や価格競争の中、医薬品のネット販売解禁などで多様なチャネルでの購買が可能となったことから消費分散が懸念され、依然厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、「近所で生活費が節約できるお店」をコンセプトに、主力業態である売場面積300～900坪の「メガドラッグストア」の店舗展開を強化し、地域シェアを高めるためドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、今後加速するであろう異業種を交えた本格的な価格破壊競争への準備として、EDLC(エブリディローコスト)及びEDLP(エブリディロープライス)の追求に尽力いたしました。

当第2四半期連結累計期間における新規出退店につきましては、メガドラッグストアを福井県に1店舗、岐阜県に6店舗、愛知県に1店舗出店、ドラッグストアを2店舗閉店いたしました。これにより、当第2四半期連結会計期間末における店舗数は、メガドラッグストア93店舗、ドラッグストア11店舗の合計104店舗となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は309億59百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ28億61百万円(10.2%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益12億87百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ6億50百万円(102.1%)の増益、四半期純利益は8億39百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ4億63百万円(123.4%)の増益となりました。

次に、当第2四半期連結累計期間における業態別の売上高をみますと、「メガドラッグストア」288億75百万円、「ドラッグストア」9億90百万円、「その他」10億92百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」165億円、「雑貨」52億82百万円、「化粧品」45億76百万円、「医薬品」38億28百万円、「その他」7億70百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ27億47百万円増加し、328億40百万円となりました。その主な要因は、商品の増加7億7百万円、有形固定資産の増加16億62百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19億57百万円増加し、227億80百万円となりました。これは主に買掛金の増加10億89百万円、未払金の増加10億56百万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億89百万円増加し、100億60百万円となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1億9百万円増加し、16億96百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動の結果得られた資金は、14億62百万円(前年同期は13億57百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益12億93百万円によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動の結果使用された資金は、15億58百万円(前年同期は16億61百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出14億49百万円によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動の結果得られた資金は、1億97百万円(前年同期は4億3百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入れによる収入16億80百万円と、長期借入金の返済による支出14億11百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(平成27年6月期)の業績見通しにつきましては、平成26年7月24日に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,612,584	1,724,466
売掛金	345,829	462,055
商品	8,132,528	8,840,504
貯蔵品	14,232	24,679
その他	828,794	807,796
流動資産合計	10,933,969	11,859,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,572,890	12,792,999
その他(純額)	3,392,764	3,835,189
有形固定資産合計	14,965,654	16,628,189
無形固定資産	150,514	197,657
投資その他の資産		
その他	4,058,701	4,170,647
貸倒引当金	△15,000	△15,000
投資その他の資産合計	4,043,701	4,155,647
固定資産合計	19,159,870	20,981,494
資産合計	30,093,840	32,840,995
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,664,482	8,753,606
1年内返済予定の長期借入金	2,793,748	2,970,168
未払法人税等	985,500	481,860
賞与引当金	50,936	43,677
ポイント引当金	202,286	223,757
その他	1,397,211	2,437,876
流動負債合計	13,094,166	14,910,946
固定負債		
長期借入金	6,360,861	6,453,017
資産除去債務	617,048	672,769
その他	751,527	744,195
固定負債合計	7,729,437	7,869,982
負債合計	20,823,604	22,780,928

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,041,542	1,063,252
資本剰余金	845,196	866,906
利益剰余金	7,354,225	8,107,418
自己株式	△304	△411
株主資本合計	9,240,660	10,037,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,202	5,593
為替換算調整勘定	6,805	11,319
その他の包括利益累計額合計	14,008	16,913
新株予約権	15,567	5,987
純資産合計	9,270,236	10,060,067
負債純資産合計	30,093,840	32,840,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月21日 至平成25年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月21日 至平成26年12月20日)
売上高	28,097,730	30,959,220
売上原価	22,541,002	24,326,115
売上総利益	5,556,728	6,633,105
販売費及び一般管理費	4,988,870	5,410,096
営業利益	567,858	1,223,008
営業外収益		
受取利息	8,491	8,899
受取賃貸料	117,005	123,590
受取手数料	32,697	46,616
その他	53,416	50,638
営業外収益合計	211,611	229,744
営業外費用		
支払利息	35,310	40,680
賃貸費用	91,722	103,442
その他	15,364	21,125
営業外費用合計	142,397	165,248
経常利益	637,072	1,287,504
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5,560
特別利益合計	—	5,560
税金等調整前四半期純利益	637,072	1,293,064
法人税、住民税及び事業税	304,570	491,619
法人税等調整額	△43,477	△38,427
法人税等合計	261,092	453,192
少数株主損益調整前四半期純利益	375,979	839,871
四半期純利益	375,979	839,871



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月21日 至平成25年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月21日 至平成26年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	375,979	839,871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,723	△1,609
為替換算調整勘定	2,247	4,514
その他の包括利益合計	4,970	2,905
四半期包括利益	380,950	842,776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	380,950	842,776
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月21日 至平成25年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月21日 至平成26年12月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	637,072	1,293,064
減価償却費	700,672	708,239
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△5,560
賞与引当金の増減額(△は減少)	△668	△7,259
ポイント引当金の増減額(△は減少)	100,735	21,470
受取利息及び受取配当金	△8,549	△8,952
支払利息	35,310	40,680
売上債権の増減額(△は増加)	△3,410	△116,226
たな卸資産の増減額(△は増加)	△949,554	△718,422
仕入債務の増減額(△は減少)	834,912	1,089,123
その他	58,035	173,967
小計	1,404,555	2,470,124
利息及び配当金の受取額	342	707
利息の支払額	△34,903	△32,317
法人税等の支払額	△12,208	△975,541
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,357,785	1,462,973
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	△27,963
定期預金の払戻による収入	-	25,800
有形固定資産の取得による支出	△1,580,567	△1,449,718
無形固定資産の取得による支出	△15,276	△47,790
投資有価証券の売却による収入	-	10,470
差入保証金の差入による支出	△95,008	△109,835
差入保証金の回収による収入	13,975	24,768
その他	15,448	16,126
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,661,427	△1,558,140
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	1,692,000	1,680,000
長期借入金の返済による支出	△1,202,182	△1,411,424
株式の発行による収入	7,520	33,840
自己株式の取得による支出	-	△107
リース債務の返済による支出	△7,617	△19,102
配当金の支払額	△86,211	△85,461
財務活動によるキャッシュ・フロー	403,508	197,744
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,709	7,141
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	98,156	109,718
現金及び現金同等物の期首残高	1,090,728	1,586,784
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,188,885	1,696,502

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。